



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. A 2. C 3. C 4. B 5. B 6. C 7. D 8. A

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F 5. T 6. F

Match

= sunrise = flower = calendar = night = telescope = tea = compass = sprout

Unscramble

1. SPRING 2. EQUINOX 3. GRAVE 4. SUNSET 5. HOLIDAY 6. SHORE

Fill in the blanks

(1) window (2) east (3) west (4) breakfast (5) grave (6) flowers (7) botamochi (8) tea (9) longer (10) Spring

Sentence order

1. The sun rises in the east.
2. Vernal Equinox Day is a national holiday.
3. We visit our family grave in spring.
4. The date changes a little every year.
5. The days get longer after the equinox.

Secret Code

HELLO SPRING (こんにちは、春)

Maze — Secret word

EQUINOX

解説 (Reading Check)

1. A 第1段落で太陽と祝日、第3段落でお墓参り、第5段落で春の始まりを紹介しています。日付は20日か21日で、お彼岸はインドにはないと書かれています。
2. C 第2段落に scientists at the National Astronomical Observatory of Japan figure out the exact moment とあります。ほかの人は計算する人として出てきません。
3. C 第2段落に the equinox came at 11:46 at night とあります。真夜中の14分前で、真夜中を過ぎてはいません。
4. B 第4段落に The name comes from the botan, a big spring flower とあります。鍋・子ども・色の話は出てきません。
5. B 直後に a peaceful world beyond this life と言いかえられています。本当の海辺や川の話ではなく、仏教のたとえです。
6. C 第4段落に In fall, the same sweet is called ohagi とあります。法律には日付がなく、お彼岸は日本だけ、東京では昼のほうが長いので、ほかは誤りです。
7. D 第2段落から、日付は決まっておらず毎年計算されることがわかります。日付が変わる祝日だからこそ、カレンダーを作るために早めの発表が必要だと推測できます。
8. A ノアが in Australia, March is the start of fall と言い、さくらが Our seasons are opposite. と答えています。南半球では季節が逆になるからです。



和訳（問題文）

- T/F 1. 春分の日 日本の国民の祝日です。
- T/F 2. 春分の日の日付は法律に書かれています。（「春分の日」とあるだけ）
- T/F 3. この日、太陽は東からのぼり西にずみます。
- T/F 4. お彼岸はインドと中国の仏教の習慣です。（日本だけ）
- T/F 5. お彼岸には多くの家族がお墓参りをします。
- T/F 6. この日は昼と夜がちょうど同じ長さです。（昼のほうが少し長い）
- Unscramble 1. SPRING＝春
- Unscramble 2. EQUINOX＝春分・秋分
- Unscramble 3. GRAVE＝墓
- Unscramble 4. SUNSET＝日の入り
- Unscramble 5. HOLIDAY＝祝日、休日
- Unscramble 6. SHORE＝岸
- Order 1. 太陽は東からのぼります。
- Order 2. 春分の日国民の祝日です。
- Order 3. 私たちは春にお墓参りをします。
- Order 4. 日付は毎年少し変わります。
- Order 5. 春分のあと、昼が長くなります。
- ... has visited a family grave＝お墓参りをしたことがある
- ... likes botamochi or ohagi＝ぼたもちかおはぎが好き
- ... knows the date of Vernal Equinox Day this year＝今年の春分の日の日付を知っている
- ... can point to the east from this room＝この部屋から東を指せる
- ... has seen a sunrise＝日の出を見たことがある
- ... likes spring better than fall＝秋より春が好き
- ... knows what equinox means＝equinox の意味を知っている
- ... has been to a planetarium＝プラネタリウムに行ったことがある
- On Vernal Equinox Day, I want to _____ because _____＝春分の日、私は_____したいです。なぜなら_____だからです。
- My favorite thing about spring is _____＝春でいちばん好きなものは_____です。
- To explain Vernal Equinox Day to a friend from abroad, I would say, "_____."＝海外の友だちに春分の日を説明するなら「_____」と言います。

全訳（Reading）

1 3月のある日、太陽はちょうど真東からのぼり、真西にずみます。これが春分です。日本では、春分の日という国民の祝日です。学校や多くの会社は休みになります。

2 でも、この祝日には決まった日付がありません。法律には「春分の日」とあるだけです。毎年、国立天文台の科学者が正確な瞬間を計算します。日付は1年前に発表され、たいてい3月20日か21日です。2026年の春分は夜11時46分で、真夜中のわずかに14分前でした。

3 この日は、日本の仏教の特別な1週間「お彼岸」のまん中の日でもあります。彼岸は「向こう岸」という意味で、この世の先にある安らかな世界の事です。多くの家族がお墓参りをします。墓石を洗い、花を供え、亡くなった人のために祈ります。お彼岸は日本にしかなく、インドや中国にはありません。

4 人々は、あんこで包んだもち米のお菓子、ぼたもちも食べます。その名前は、春の大きな花、牡丹から来ています。秋には、同じお菓子がおはぎと呼ばれます。家で作る家族もいれば、和菓子屋さんで買う家族もあります。

5 この日は昼と夜が同じ長さだと言う人が多くいます。でも東京では、昼のほうが15分ほど長いのです。このあと昼はどんどん長くなり、本当の春がやって来ます。イランでは、この日が新しい年の始まりでもあります。

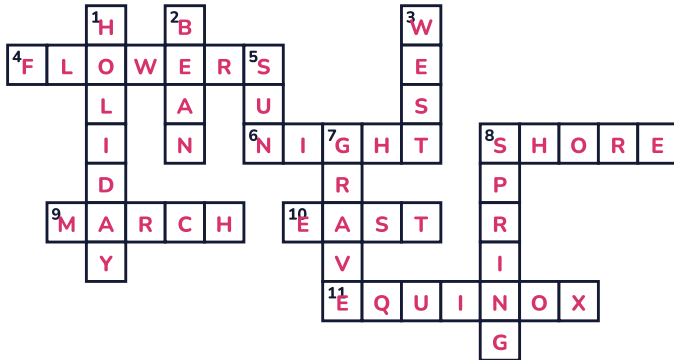


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

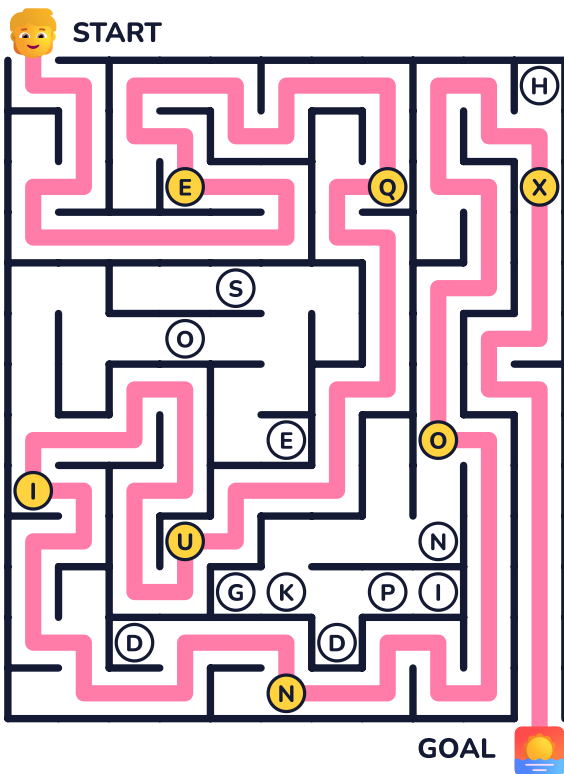
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1 : Comprehension

1. B 第1段落で祝日の日付を科学にまかせていること、第3段落で海岸法も春分の日を基準にしていることが書かれ、最後に Japan still does と結んでいます。1は逆で法律家ではなく天文台が決めます。3の「最初の暦」、4は本文にありません。
2. D 第1段落 Every February, the National Astronomical Observatory publishes the following year's equinox in the Official Gazette, and only then does the holiday become official. が根拠です。ほかの選択肢の時期は本文に書かれていません。
3. A 第2段落 Earth takes almost six hours longer than 365 days to orbit the Sun, so the equinox drifts later each year が根拠です。2の月の話は本文になく、3と4は理由として書かれていません。
4. C すぐあとに a reminder of how thin the line can be（境目がどれほどぎりぎりか）と続きます。あと14分おそれれば翌日になっていた、と推測できます。1と4は本文になく、2の「いつも」は誤りです。
5. C striking は「目を引く・印象的な」。small but とあるので、「小さいけれど目立つ」という対比になります。1の「暴力的な」は strike（打つ）からの連想で、文脈に合いません。
6. B 最後の文は、昔の農民が太陽を見て1年を計画したことと、現代の日本が今も空から基準を借りていることを in a quiet way, Japan still does で結びつけています。1・3・4はこの文の目的と合いません。

発展セット C2 : Vocabulary

- 1-b (astronomical=天文学の、天体の) 2-c (lawmaker=立法者、議員) 3-d (publish=公表する、出版する) 4-e (orbit=(天体のまわりを)回る) 5-f (drift=(少しずつ)ずれる) 6-g (reminder=思い出させるもの、気づかせるもの) 7-h (confidence=確信、自信) 8-a (coastal=沿岸の、海岸の)

Paraphrase (例)

1. Vernal Equinox Day is different. Its law does not give a date. It only names the equinox, and scientists decide when it is.
2. If scientists did not calculate carefully, calendar makers could not be sure about next year's dates.
3. This small but surprising example shows that a modern country uses the sky directly as a ruler.

Summary (例)

Japan's Vernal Equinox Day has no fixed date. The law names the equinox, and every February the National Astronomical Observatory announces next year's date. The date moves because a year is almost six hours longer than 365 days. Even the Coast Act uses tides on this day, so Japan still measures by the sky.

Advanced Reading 全訳

- 1 多くの祝日は、歴史上の出来事や、議員が選んだ決まった日付と結びついています。日本の春分の日がちがいます。法律は天文現象の名前をあげるだけで、日付は科学にまかせているのです。毎年2月、国立天文台が翌年の春分日を官報で公表し、そこで初めて祝日が正式に決まります。
- 2 その理由は、太陽の1年が私たちの暦にきれいにおさまらないことにあります。地球が太陽を1周するには365日より6時間近く長くかかるため、春分は毎年少しずつ遅れ、うるう日がそれを引き戻します。2026年の春分は真夜中のわずか14分前で、その境目がいかにきわどいかを思い出させました。こうした綿密な計算がなければ、どの出版社も自信をもって来年のカレンダーを印刷できないでしょう。
- 3 この天文学的な日付は、ほかの法律にまで登場します。日本の海岸法は、海岸保全区域を決める基準として、春分の日を満潮と干潮を使っています。これは、近代国家がものさしを空から直接借りている、小さいけれど印象的な例です。昔の農民は太陽を見て1年の計画を立てましたが、日本は今もひっそりとそうしているのです。